『バック・トゥ・ベーシックス AA ビギナーズ・ミーティング』

正誤表

2019/4/8 版

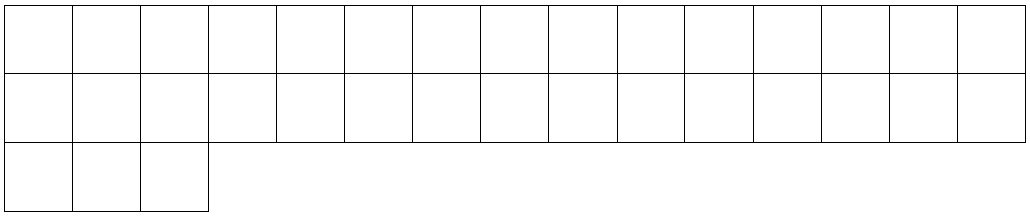
第 2 章

p.38　引用部

マス目が 2 マス余分を削除。最終行の末尾にぶら下げ 1 マス追加。

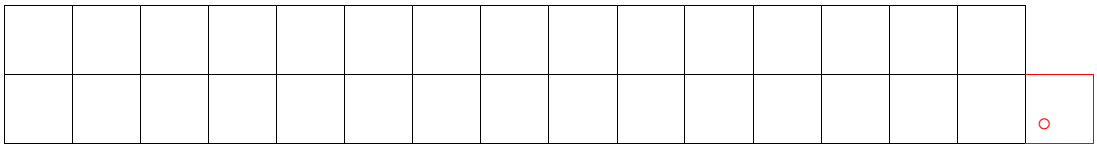
（リーダーズガイドには「ただ」という余分な文字があるので削除）

（誤）



（A.A., p.xviii（18），5~8行）

（正）



（A.A., p.xviii（18），5~8行）

（1 行減るので、引用の後ろに空行を挿入して後続の位置を保つ）

p.48　最終行

（誤）　66 ページの 11 行目からです。

（正）　66 ページの 12 行目からです。

p.49　引用部の引用元表示

（誤）　（A.A., p.66, 11 行~p.67, 3 行）

（正）　（A.A., p.66, 12 行~p.67, 3 行）

p.60　三番目の段落

（誤）　ローマ数字の p.xxxvi(36)ページ

（正）　ローマ数字の xxxvi(36)ページ

p.70　引用部

左上のマス目が余分

（誤）

（正）

第 3 章

p.78　下段の引用部

左上のマス目が余分。

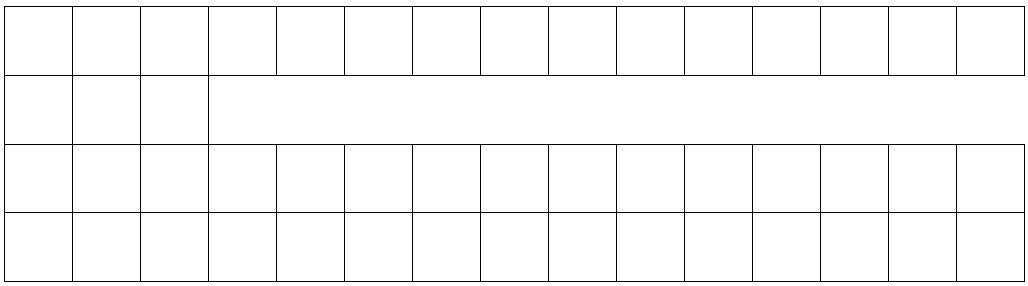
（誤）

（正）

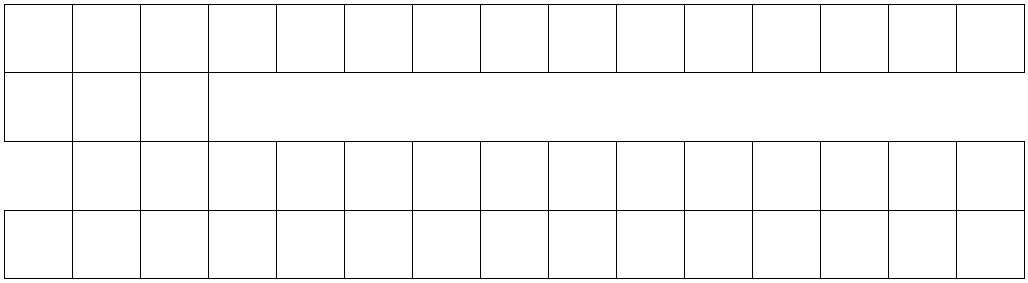
p.79　引用部

行頭の左側の線が余分。

（誤）



（正）



p.81　下から４行目

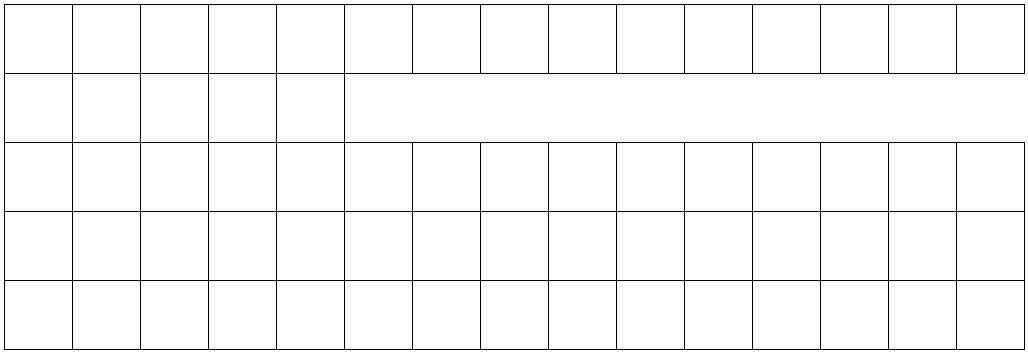
（誤）原理を軽蔑（けいべつ）するのをやめて、

（正）原理に対してこれまで持っていた概念を全部捨てて、

p.89　下段引用部

「・・・要するに」部分は前行の続き。

（誤）



（正）

					・	・	・		・	・	・	要	す	る
に														

p.90　上段の引用部

（誤）

（正）

p.90　上段の引用部の引用元

（誤）　（A.A.，p.90，9行~p.91，2行）

（正）　（A.A.，p.90，9~11行，12行~p.91，2行）

p.90　下段引用部

先頭行ぶらさがりマス中に「、」がない。

（誤）

			・	・	・	そ	の	足	場	に				

（正）

		・	・	・	そ	の	足	場	に					、

p.96　引用部

左上のマス目が余分。

（誤）

（正）

p.96　引用部の引用元

（誤）　（A.A.，p.93，4~7行）

（正）　（A.A.，p.93，4~8行）

p.104　下段の引用部

左上のマス目が余分。

（誤）

（正）

p.107　15 行目

（誤）

んでしまった人でも、二度と会うことのない人でも、やり方は同じです。97 ページの 10 行目からです。

（正）

んでしまった人でも、二度と会うことのない人でも、あるいは自分自身であっても、やり方は同じです。97 ページの 10 行目からです。

p.112　9 行目

（誤）　107 ページの最後の段落には、棚卸表を分かち合う相手の

（正）　106 ページの最後の段落には、棚卸表を分かち合う相手の

第 4 章

p.124　上の引用部の引用元

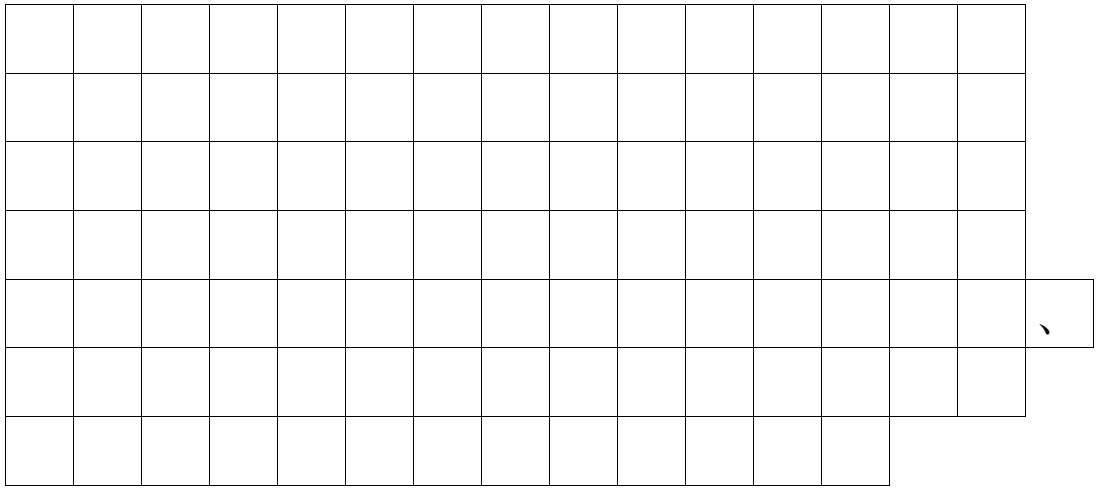
（誤）　（A.A.，p.107，11～14行）

（正）　（A.A.，p.107，12～14行）

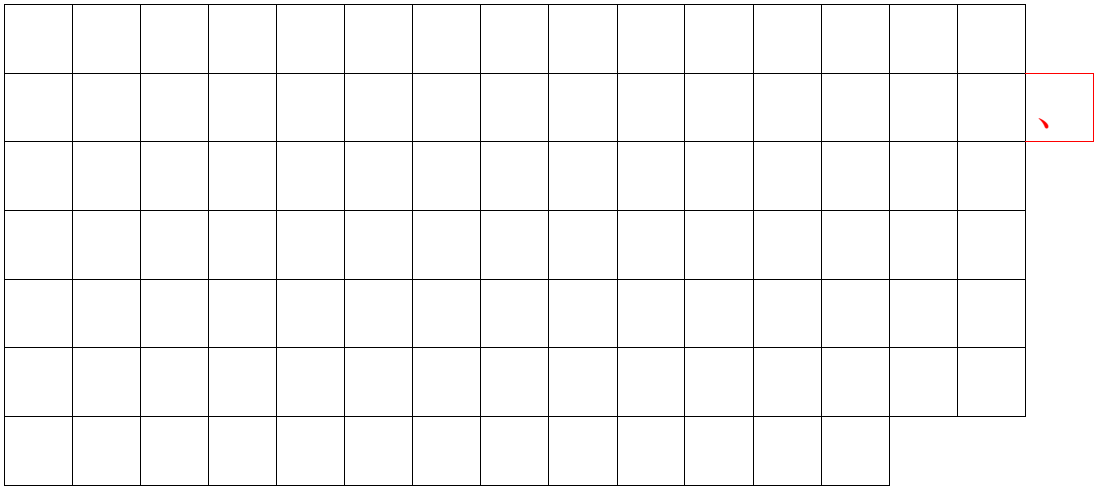
p.124　下段の引用部

ぶら下げ句読点の位置が違う（下から 3 行目→下から 6 行目）。

（誤）



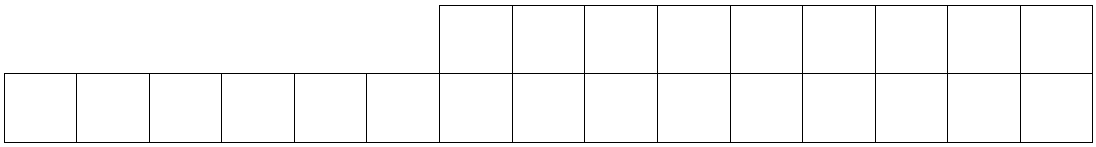
（正）



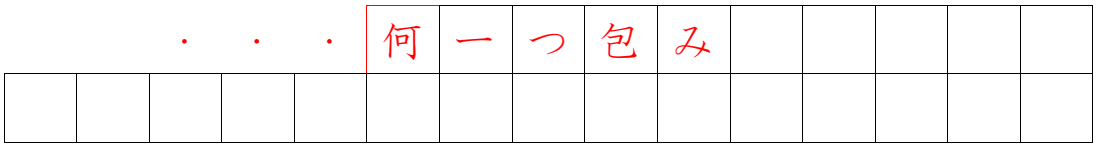
p.126　下段引用部

マス目の始まりがひとマス足りない。「何一つ包み」がない。

（誤）



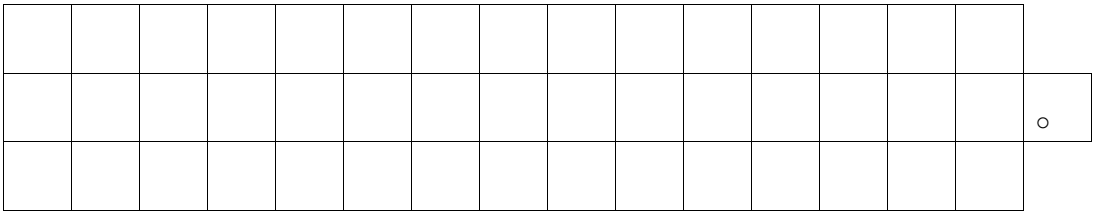
（正）



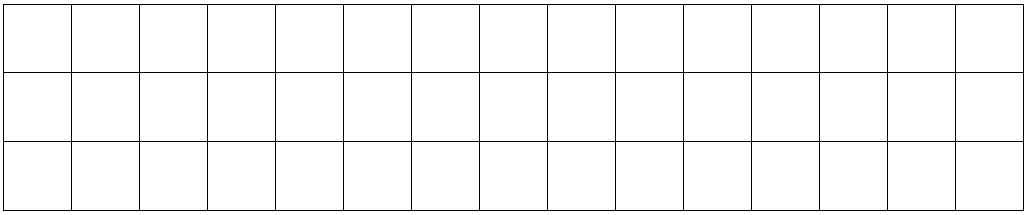
p.126　下段引用部

ぶら下がり句読点のマスが不要。

（誤）



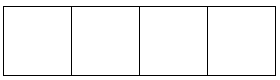
（正）



p.127　上段引用部

最終行にひとマス足りない。

（誤）



（正）

p.127　5~6 行目

（誤）

スの中にいて、その結果として、飲酒への強迫観念が取り除かれていくでしょう。

（正）

スの中にいて、その結果として、飲酒への強迫観念が取り除かれつつあるのです。

p.127　9 行目（下段引用部の上）

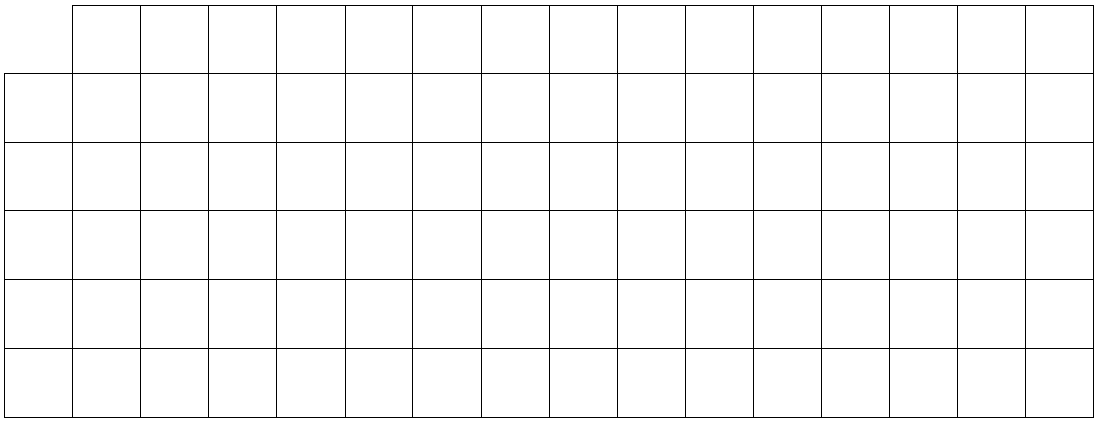
（誤）　109 ページの 9 行目からです。

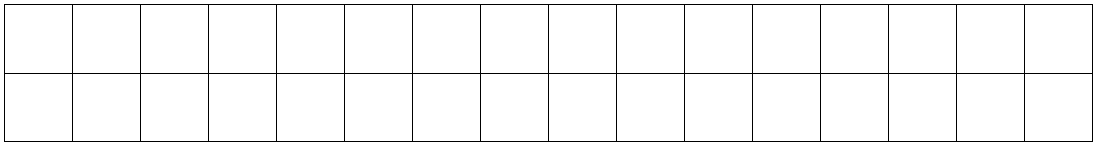
（正）　109 ページの 7 行目からです。

p.131　引用部

右端の一列が不要。

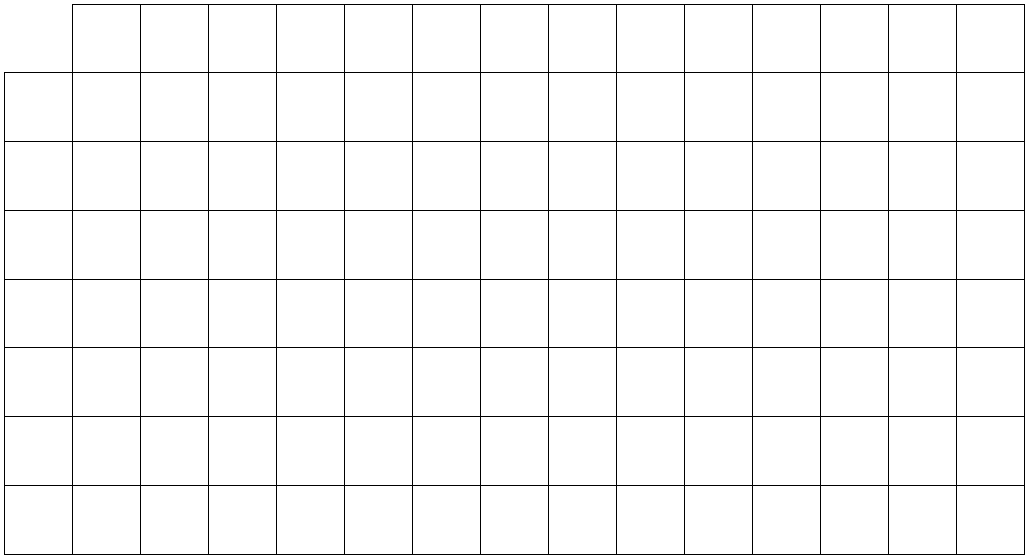
（誤）





・　・　・

（正）

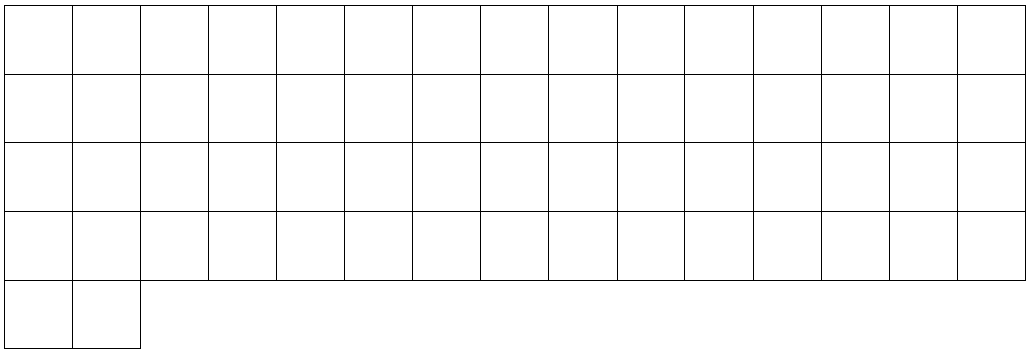


・　・　・

p.133　上の引用部

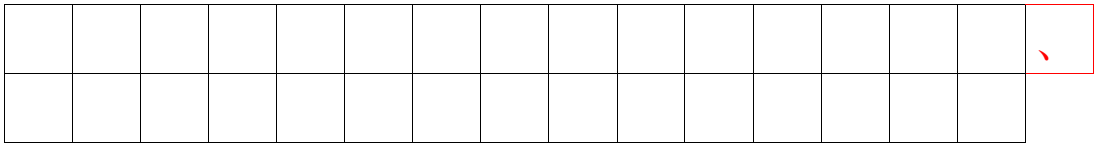
途中ぶら下げのマスがない。

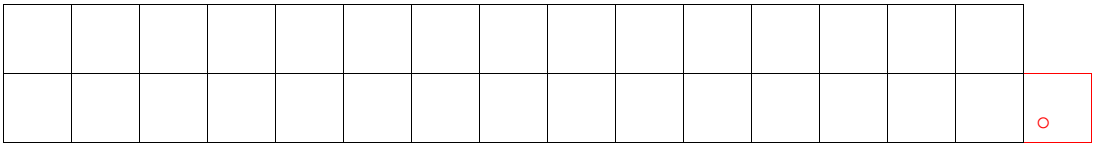
（誤）



（A.A.，p.110，9~15行）

（正）





（A.A.，p.110，9~15行）

（1 行減るので、引用後に空行を挿入して後続の位置を保つ）

p.134　下の引用部の上の行

（誤）112 ページの最後の 2 行からです。

（正）111 ページの最後の 2 行からです。

p.137　上の引用部の引用元

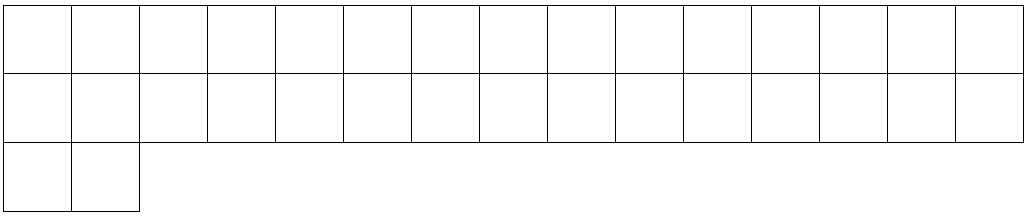
（誤）　（A.A., p.113, 1~9 行目）

（正）　（A.A., p.113, 1~9 行）

p.138 上の引用部

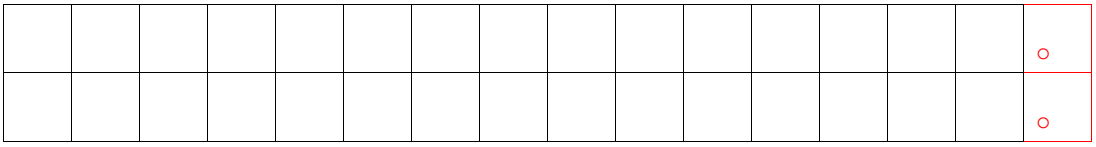
途中ぶらさがり 2 マスがない。

（誤）



（A.A.，p.114，2~7行）

（正）



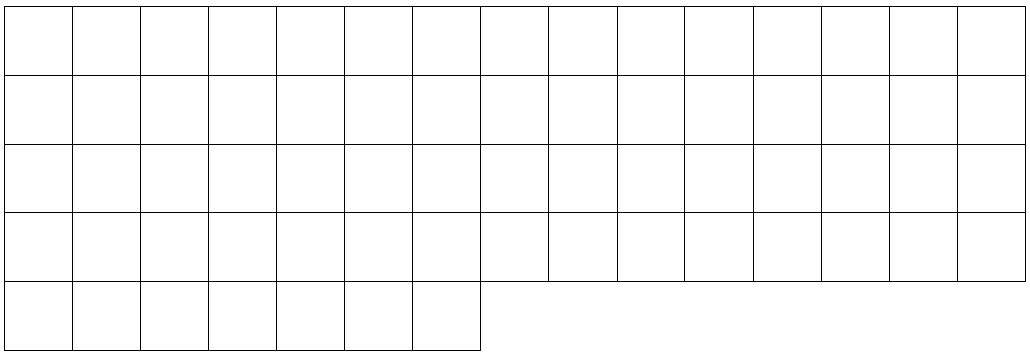
（A.A.，p.114，2~7行）

（1 行減るので、引用後に空行を挿入して後続の位置を保つ）

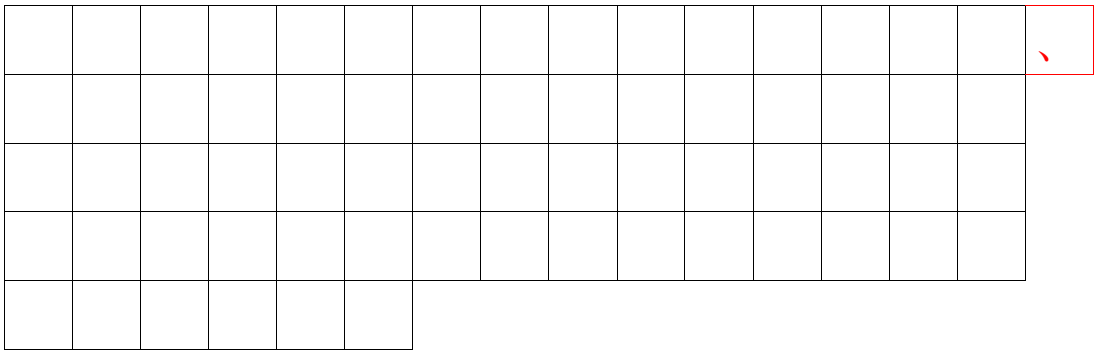
p.138 下の引用部

途中ぶら下げ 1 マスがない。

（誤）



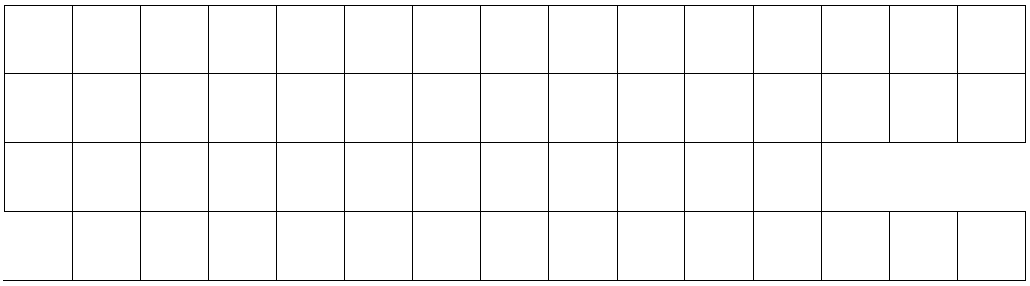
（正）



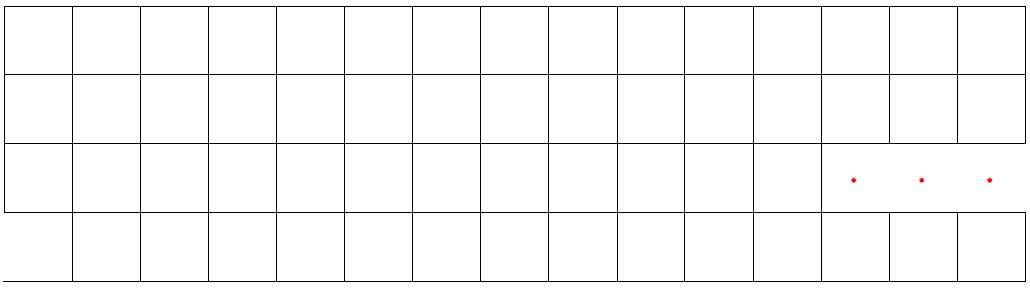
p.140　上の引用部

一段落目の最後に「・・・」を加える。

（誤）



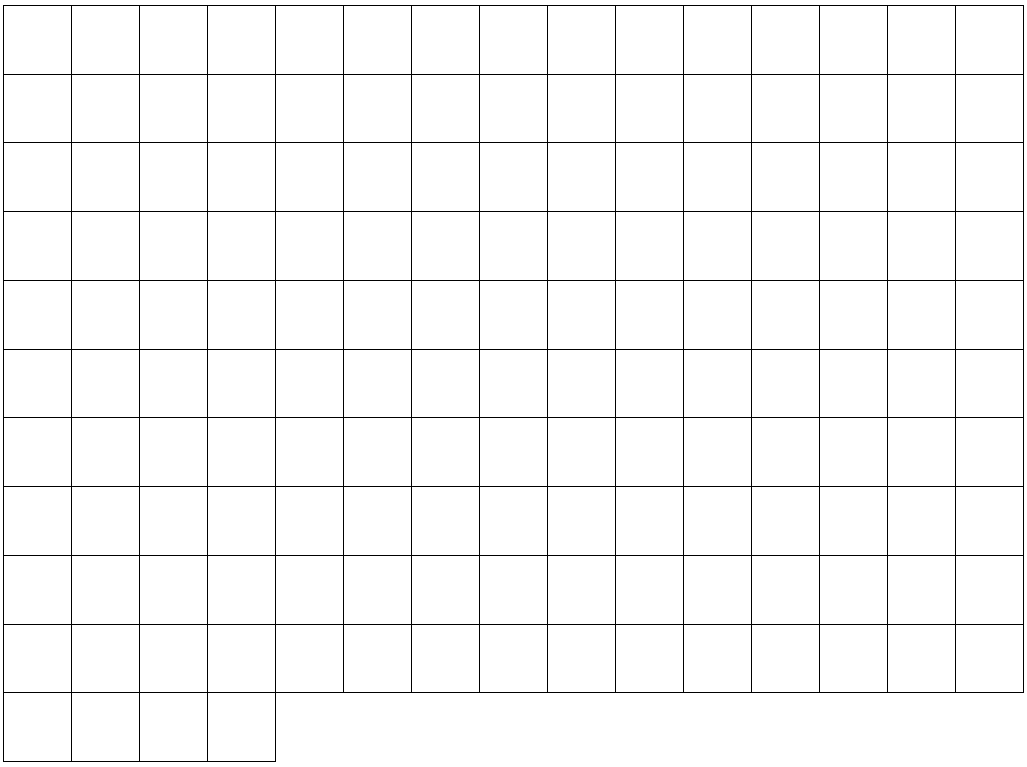
（誤）



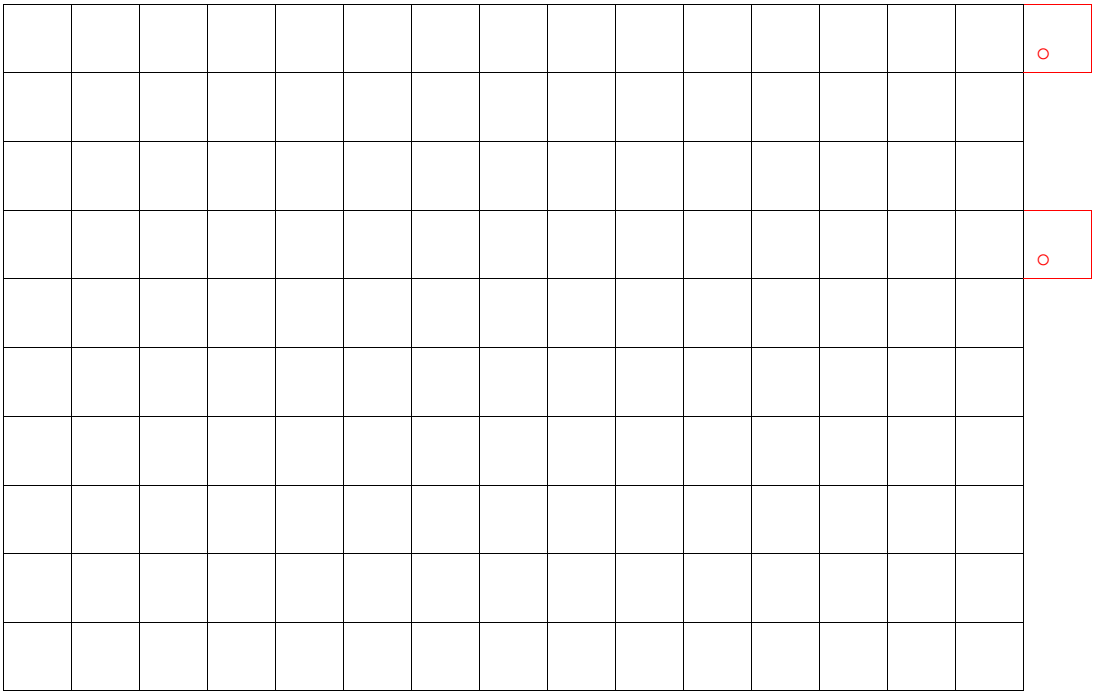
p.143　上の引用部。

1 行目末と 4 行目末にぶら下げマス追加。末尾の 2 マスを削る。

（誤）



（正）



p.152　最初の囲みの下から２行目

（誤）　――が正しいかではない、

（正）　――誰が正しいかではない、

第５章

p.173　上の引用部の次の段落、3~4 行目。

（誤）　「**力と平和と…方向感覚**（direction）」(p.74) で

（正）　「**力と平和と幸せへの方向感覚**（direction）」(p.74) で

p.175　6 行目

（誤）　初刷りから二刷りまでの２年あり

（正）　初刷りから二刷りまで２年あり

p.181　引用部と引用部の間の２行目

（誤）　最後から 2 行目からです。

（正）　最後から 3 行目からです。

p.184　下段の引用部の前の段落の１行目

（誤）　124 ページの最後の段落

（正）　144 ページの最後の段落

p.185　上の引用部

最後の三マスが不要。

（誤）

（A.A.，p.144，12行~p.145，1行）

（正）

（A.A.，p.144，12行~p.145，1行）